

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【160】

2. 日時：令和4年4月26日 13時30分～14時40分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

齋藤企画調査官、照井安全審査官、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他9名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の照井です。それでは島根 2 号機設工認のヒアリングを開始したいと思います。本日は中操と緊対所の居住性ということで早速ですけど説明をお願いいたします。
0:00:16	はい中国電力の藤木です。まず資料紹介の前に、本日の資料、資料説明の流れからご確認させていただきたい、いただきたいと思います。
0:00:27	本日の説明内容ですけども、中央制御室の居住性、
0:00:31	のコメント回答。
0:00:32	緊急時対策所の居住性のコメント回答を、あと、解析コードに関する説明の 3、3 種類あると思っておりまして、それぞれの 3 種類、3 セット、
0:00:44	についてそれぞれ説明をさせていただきまして、まず資料確認からさせていただきまして、市衛藤資料確認、説明、そのあと質疑をワンセットとさせていただきましてそれをそれぞれ 3 セット、
0:00:57	繰り返すというふうな形で説明させていただきたいと思っておりますが、それでよろしいでしょうか。
0:01:04	規制庁の照井です。それで結構です。
0:01:08	はい、ありがとうございます。それでは、中央制御室居住性のコメント回答から説明を変えさせていただきたいと思います。
0:01:15	まず城制御室の居住性に関する本日提出資料の、
0:01:20	確認からさせていただきます。資料番号がN-S2、他 1 市に挑戦居住性の指摘事項に関する
0:01:29	回答整理表ですね。二つ目が、
0:01:33	N-S2.1058 回 01、中央制御室の居住性に関する説明書です。
0:01:40	三つ目が、N-S2.1058 回 01 の日。
0:01:47	非先行審査プラントとの記載との比較表の調整率居住性に関する説明書です。四つ目が、N-S2 歩。
0:01:55	010 回 04、補足説明資料になります。
0:02:00	五つ目が、N-S2.400201、長制御室の生体遮へい装置の放射線の
0:02:09	遮へい及び熱除去についての説明説明書計算書になります。
0:02:13	提出資料で、中央制御室居住性については以上ですがよろしいでしょうか。
0:02:19	規制庁たりです大丈夫です。
0:02:24	はいありがとうございますでは説明を始めさせていただきたいと思いません。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:29	まず長制御室の指摘事項に関する回答整理表をご準備ください。こちらのナンバー1 から順番に説明させていただきますと、ナンバー1 ですけども、コメント内容が、中央制御室区、
0:02:43	中央制御室空調換気系の、
0:02:46	各弁について系統図上での図示を検討することということでこちら図の中に番号を追記させていただいております。説明書の通し番号、118 ページを
0:03:00	お開きください。
0:03:07	108、118 と 119 の 2、二つの図になるんですけども、こちら図の内容を系統図としてちょっとシンプルなものに貼り替えましてその上で、
0:03:18	通しページ 4 ページにありました図の弁番号ですとか、あと弁の名称と
0:03:25	一対一になるように記載を充実化させております。
0:03:29	一番については以上でございます。
0:03:32	ナンバー2 ですけども、コメント内容放射性物質を含む外気が、中央制御室に直接流入することを防ぐことができる設計という記載についてインディクに対してという趣旨がわかりやすい記載を検討することということでこちら、
0:03:46	説明書の通しページ 8 ページ、8 ページをお願いします。
0:03:57	8 ページの
0:03:58	下の方にあります黄色ハッチングの修正箇所ですけども空調設備を用いた加圧運転についてフィルターを通らない外気のインリークを防止する旨、
0:04:09	に記載を見直しております。
0:04:11	と同様の修正を次のページの通しページ 9 ページ目の、
0:04:17	中ほどにあります。
0:04:20	あたりの 2 にも反映させをしております。
0:04:24	No.2 については以上です。あとNo. 3 ですけどもコメント内容、非常用ディーゼル発電機に関する記載について、電源の記載との整合を踏まえて、
0:04:34	記載を検討することでございます。こちらコメントの趣旨としては供等の記載が、非常用ディーゼル発電機を設計基準拡張
0:04:45	の重大事故対設備として使用するという記載があったんですけどもそれが、中央制御室空調換気系に対するサポート系電源供給、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:55	のサポート系としての位置付けなのかそれとも、また独立として中央制御室の居住性に寄与するような設備として行っているのかがちょっとわかりにくいというふうな記載になっておりましたので、
0:05:07	意味としては中央制御室空調換気系に電源を供給するサポート系という位置付けでありますので、それがわかるような記載に見直しております。申し訳ません資料の場所としては、
0:05:18	記載場所としては、説明書の通しページの9ページ。
0:05:23	になります。
0:05:24	先ほどのナンバー2の修正箇所と同様に、同じページですけれども、
0:05:31	またから始まるところで非常用ディーゼル発電発電設備を、
0:05:37	重大事故対処設備括弧設計基準拡張として使用し、非常用ディーゼル発電機が使用できない場合はと続いてSAの電源に繋がっていくというふうな記載に、給電できる設計というふうな形で繋がるように、
0:05:48	し、記載を見直しております。
0:05:52	同様の記載が12ページに、通しページ中に、
0:05:56	2も12ページ目にもありますので同様に修正をしております。
0:06:01	ナンバー3については以上です。
0:06:03	ナンバー4ですけども、コメント内容、SA時の入退域時、入退域の評価において、2号原子炉建物、原子炉補機冷、
0:06:13	冷却金、熱交換器室入口を代表評価点とした理由を説明すること、こちら
0:06:21	資料の19ページ20ページをお願いします。
0:06:28	通しページで
0:06:36	申し上げます通しページで22ですね、22から23にかけての
0:06:42	場所に資料を
0:06:44	反映し資料修正反映しております。SA時には通常時の入口である1号機タービン建物入口。
0:06:52	使用不能なことを想定しまして、原子炉建物に近い2号機原子炉建物原子炉補機冷却系熱交換器室入口、こちらを代表評価点として設定している旨を資料中に反映しております。
0:07:09	5番は以上です。ナンバー6。差圧測定試験結果について考察。
0:07:16	のついでを検討すること。こちら補足説明資料の90ページ。
0:07:23	をお願いいたします。
0:07:33	補足説明資料90ページ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:36	6 ポツに差圧測定試験結果の下ほどに記載を追記しております。16 人、6-2 に示しております。SURC試験結果。
0:07:48	の中で一部、目標正圧である 20 パスカルを達成できてない部分があるということについて、影響として隣接エリアの喚起、
0:07:57	状態が運転状態での測定結果を載せていると、ということが原因として考えられ、
0:08:03	ますと、そういうことを記載しておりますので、仮に換気隣接エリアの関係が停止状態、
0:08:11	政治には隣接エリアの換気状態停止状態となるということを考えられますことから、その場合には、会議に対して 20%以上満足可能であると考えている旨を、江藤、説明を追記しております。
0:08:23	91 ページには、その根拠といたしますか、
0:08:29	別かイドは別なんですけども、10 回とか 10%のときの隣接空調が停止状態と運転状態のそれぞれの試験結果を、16-3 と 6-4 に
0:08:42	掲載をしております。
0:08:45	6 番は以上になります。
0:08:48	続いて
0:08:50	長セキさん居住性の資料の適正化箇所になります。
0:08:55	内容、内容、35 期については説明を割愛させていただきまして、内容運営に関わるのところだけ追記、説明させていただきます。まず 86 番ですけれども、
0:09:06	電源の記載、非常用電源設備から給電されるという記載について非常用ディーゼル発電設備こちらの共通の修正箇所ではあるんですけども、
0:09:17	中央制御室空調換気系こちら、
0:09:21	ディーゼルからの給電はできませんので非常ディーゼル発電設備から給電という際に見直しております。次 87、87 番ですけども、こちら炉内内蔵量についての要望といたしましたということでこちらは、
0:09:35	後程説明します補足、緊急時対策所の居住性の方でいただいたコメントに関連するんですけども、そちらの方でこちら炉内内蔵量ですとか炉内蓄積量そういった記載の統一を検討することというふうにコメントいただいておりますので、
0:09:48	社内の色彩として炉内内蔵量に統一するというので記載を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:54	見直しました。正しいと書いておりますけども、審査ガイド等の記載を抜粋した場合は、そちらのガイドに書いてある記載を当然そのまま抜粋というふうな形で修正をしており、
0:10:05	おります。
0:10:07	適正箇所については以上になります。ただ中央制御さん居住性について質疑のほどよろしく願います。
0:10:16	規制庁の照井です。ありがとうございました。それでは、確認をさせていただきますけど、
0:10:24	コメントの
0:10:28	4番ですね。
0:10:30	の関係でちょっと確認をしたいんですけど。
0:10:34	衛藤。
0:10:35	一井。
0:10:37	修正回収でDBの時の1号機タービン建物入口が使えない場合として、
0:10:44	その2号の、
0:10:48	ていうことを書いていただいたんですけど。
0:10:52	確認させていただきたいのは、
0:10:55	その2号の、
0:11:01	そのアクセスルートそして、
0:11:04	多分中操に行くのもう複数ルートがあると思うんですけど、その中で、
0:11:13	へえ。
0:11:17	この2、2号原子炉建物原子炉補機冷却系熱交換器室入口。
0:11:23	2、下のは、
0:11:25	なぜだったんでしたっけっていうことを確認をさせていただきたかったんですけど。
0:11:30	そのSAのアクセスルートとの関係でいうと、
0:11:34	どうなってるのかっていうのは説明できますか。
0:11:39	中国電力の藤木です。
0:11:42	そうですね中央制御室へのアクセスルートを、
0:11:45	について、そちょっとその前にそもそもとしてこの入退域を評価する上で評価点として選ぶかというところについては、居住性のガイドの中で説明がありましてその場合
0:11:59	その中ではその建屋の入口を代表評価点として設定することというふうな記載があります。従って、アクセスルートの評価点として長い
0:12:13	土岐ルートアクセスルートツどうねっつうか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:18	地点の中でも、その入口を評価点として選ぶという考えになってるわけですが、その中でリアクター、そうなった時にその入口を代表点として選ぶわけですが、
0:12:29	入口としてR/Bの入口は複数あるにはあるわけですが、この場合評価点として選んでいる箇所は、
0:12:39	複数ある中でもR/Bのうちアウター附属棟から入ることができるという意味で、
0:12:49	まず、選ぶとしたらその入口を通して、その中で、またさらに
0:12:56	複数のルートをとる、の、
0:13:00	通過することは考えられるとは思いますが、そのつ入口としての評価点としては、まずはその入口、こちらの熱交換器室の入口を評価点として選定しているという、
0:13:11	評価、評価上のす。
0:13:13	評価点としてはこちら選んでいるということになります。以上です。
0:13:22	規制庁のテリイです。ですね。
0:13:26	そのAの評価点が入口で評価するっていうのはその入口なのか中操に行くまでのそのルート上のどこの点かということを知りたいわけじゃなくて、
0:13:38	その建物の中に入るルート網を、多分複数あると思うんですけど、
0:13:48	その中で、
0:13:51	そのなぜこの下、
0:13:55	原子炉補機冷却系熱交換器室なのかっていう、
0:14:00	ここと、すみませんちょっと今アクセスルートの資料が手元にないのであれなんですけど、
0:14:07	うそこを聞きたいのですよねそれはだから、その今ご説明にあったのはそのアウター経由でとおっしゃってたんですけど、
0:14:18	例えばその建物に対して
0:14:22	入口ですね、
0:14:24	扉入口を評価点としたときに、その放出元との関係でより近いこっち、こっちの方が保守的になるのか、そのアウターっていうことからすると、
0:14:36	遮へいとの関係でこっちの方入口だから遮へい関係ないかもしれないんですけど、
0:14:41	なのかっていうその、
0:14:43	評価点としての代表性みたいなところをちょっと確認をさせていただきたいっていう趣旨なんですけどそういう観点ではどう、どうですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:57	中国電力の藤木ですはい。
0:15:01	そうですR/Bへの入口としてはこちらのアウターの入口の他にもあるんですがそ一般的な
0:15:11	リアクタービルの入口として考えられるのがまだこちらのウダとしての
0:15:18	アウターへの入口となる表、入口を
0:15:24	想定し得る評価点として、選んでいるというものになります。はい。以上です。
0:15:33	規制庁のテルイです
0:15:37	ずっとあれ。
0:15:38	ですね、
0:15:41	ちょっと補足で、
0:15:46	アクセスルートが、
0:15:48	ここで、
0:15:49	評価点。
0:15:54	とりあえずまずちょっと、ホースIIの出現って言うていいのかなと。
0:16:01	アクセスのそのアクセスルート含めてその評価点と候補の候補になるようなところと、
0:16:07	ちょっと合わせてですね。
0:16:09	考え方を説明してもらってことって可能ですか。
0:16:17	中国電力の藤木ですはい。江藤。放出点は法律点として考えられるものがはい。現状3点ありまして排気塔と、
0:16:27	R/B中心とあと、フェーンですね、があって、
0:16:33	リアクターP選定してる西口西側の入口というのも排気塔からはもちろん近いですし、R/Bそのものの入口なので、からも接した場所であると。
0:16:45	いうことは説明可能で、フィルベン。
0:16:48	彼の法律っていう意味だと
0:16:51	必ずしも一番近い入口っていうふうな、
0:16:56	ことにはならないんですが南側からの入口ですとちょっと、通常、炉心、炉心が損傷してる時にあまり通る。
0:17:05	ような、
0:17:07	インナーとかの、への入口なってしまいますのでそういったところというのは入口として選定は、通常し、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:15	考えにくいのかなというところで、そちらは評価点からは外しているという考えなんですけども、そういったことを、補足説明にちょっと記載することよろしいでしょうか。
0:17:26	規制庁の照井です。とりあえず堂々選定してるのかっていう今ご説明していただいた選定方法なので、その方法をちょっと示していただければいいですし、
0:17:37	そんなに宮園ダムアクセスルートって、
0:17:43	マスキングする範囲だと思うので、多分
0:17:47	口頭でのやりとりって、
0:17:50	なかなか難しいと思ってるんですね、なのでちょっと図面に
0:17:55	落としてもらって、評価点とか青と落としてもらって、
0:18:00	今おっしゃったようにスタックとR/B中心とフィルベンになると思うんですけど、
0:18:05	そうすると、根井、どういう状況の時に、こういうところ今ご説明あったように、
0:18:12	使うのでこっちを選定しますとかっていう説明をしていただければ結構ですので、
0:18:19	まずはちょっとその考え方を整理をして欲しいというところですよ。以上です。
0:18:28	中国電力藤木はい。了解いたしました。
0:18:39	規制庁渡ですよろしくお願いします。
0:18:42	一応全科そういうつもりで言ったつもりだったんですけどすみませんちょっと私の指摘があまりよしくなかったみたいで失礼いたしました。
0:18:53	あとは、
0:18:57	補足、90 ページで、
0:19:02	すみませんこれもちょっと前回の、ちょっと復習がてら確認なんですけど、
0:19:14	達成、90 ページの表で達成できてないと言っているのは、
0:19:21	これ
0:19:23	下、下二つで、
0:19:26	良い、良いんでしたっけっていうまず確認ですと、
0:19:31	中国電力藤井です。はいご認識の通りでございます。
0:19:34	はい。
0:19:36	ありがとうございます。それで、それが隣接エリアの換気系の影響があるということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:43	それが止まっている場合っていうのが、
0:19:49	図の 6 の、
0:19:51	4、
0:19:54	ということで、
0:19:57	いいんでしたっけ。
0:20:03	中国電力の藤木です。はい図の 92 ページの図の 6-3 が、インセ II。
0:20:12	部長が運転状態。
0:20:14	の
0:20:15	データでしてオン回路としては 10% です。6-4 がオカイドはそのままに隣接区長のみ停止した状態のデータでございます、それぞれ
0:20:28	図の右から 3 番目の数列にあります。
0:20:33	差圧のデータの比較をしていただきましたところ、数十%、30 から 40% 程度の
0:20:42	シフトがありまして停止することによって制圧方向にシフトするという傾向が見られることからこの影響というのは開度が 50% の
0:20:53	6-2 で示してる方にも同同様の
0:20:57	影響を与えているものと考えられますので、
0:21:01	今ここに正圧が達成できてないといったところも、そういった停止状態を想定すれば
0:21:08	満足であるというふうに考えておりますという説明になります以上です。
0:21:13	規制庁の照井ですわかりました。ありがとうございます。
0:21:20	とりあえず、ちょっと私からは以上なのでちょっとお待ちいただけますか。
0:21:29	直前にクリス拝承しました。
0:21:45	はい。とりあえず、中操また何かちょっと気づけば、ちょっと戻っているかもしれませんけれどもとりあえず今確認したいところは以上ですので、続いては、金代表の方ですかね。お願いします。
0:21:58	はい。中国電力のフジキですそれではまず資料確認からさせていただきます。
0:22:03	申し訳ありません極力フジキです一つすみません私がちょっと失念しておりました
0:22:09	中央制御室居住性の方でちょっと今回初めて提出した資料がございまして申しわけません紹介するのちょっと失礼しておりました 5 番目に紹介させていただきました生体遮へい装置の放射線の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:22	遮へい及び熱除去についての計算書という、2 ページしかない資料ではあるんですけど、今回発、提出させていただいておりました、内容としては、放射線の熱量についての説明になるんですけども、
0:22:37	内容としてはもう内容自体は、記載の通り長制御室の居住性に関する説明書に含まれているという状況になっておりました説明自体も初回の
0:22:47	調整員の居住性の説明の時に、
0:22:51	こちら紹介済みのものになりますのでこの資料自体はもうすでに説明内容として説明済みのものというふうに認識しておりますちょっと資料そのものはこういったものが、
0:23:01	ありましてそちらちょっと前回提出を漏れておりましたので今回提出という形で紹介させていただいております。
0:23:09	以上です。規制庁の田部井です。ありがとうございます。
0:23:15	機器、居住性説明書でいうと、
0:23:19	その相互該当部分って、何ページでしたっけ。いや、説明を前回聞いたような記憶はあるんですけど。
0:23:28	中国電力の藤木です。はい。刀禰都竹、問題の説明書ですね、ポポツ熱、熱時効の評価というところで 56 ページ以降に、
0:23:41	調整技術遮へいですとか、二次遮へいといったものの遮へいの熱除去に関する説明が記載されておりますので、ご確認お願いします。
0:23:53	規制庁鳥居です。見つけられましてありがとうございます。
0:23:57	はい。前としては
0:24:00	その飛ばしてるってことで理解をしておりますので。はい、ありがとうございます。じゃあ、緊対所でいいのかな。お願いします。
0:24:09	中国電力藤木です。はい、ありがとうございます。それでは次緊急事態、緊急時対策所の居住性のコメント回答について説明を始めさせていただきますまず資料番号の確認ですけども、
0:24:19	N-Sにオカ 113NS2.1076 回 01。
0:24:26	N-S2.1076 回 01 の括弧日。
0:24:31	N-S2 歩 016 回 03。
0:24:35	N-S2.4002-02。
0:24:39	五つになります。
0:24:41	それでは説明を変えさせていただきます。
0:24:46	まずコメント整理回答整理表ですけども、まず、上から順番に、一つ目ですけども、表 1-1、炉心、炉心内蓄積必要について審査ガイドにおける各種種類の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:02	各種類欄の適正化を検討することこちら単純誤記でございますし、説明資料の通しページ 74 ページ。
0:25:13	ですけれどもお願いします。
0:25:25	防止ページの 74 ページで、
0:25:33	表 1-1 イド内内臓量として表示しております核種の種類が審査ガイドにおける核種類という形で書いておったんですけれどもちょっと違う核種左側のMAAPの核種グループと同じような核種の
0:25:48	名称が記載されておりましたので、記載を修正適正化しており、したものにになります。一番は以上になります。
0:25:57	次二つ目ですけれども、コメント内容が火災により発生するばい煙や有毒ガス及び降下火砕物に対する外気の取り込みの一時停止について説明の補足を検討することということで、
0:26:11	こちらの 9 個コメントの趣旨としてはこういったと、
0:26:16	り、火災に発生する場合は有毒ガス発生時においても一時停止、外気を取り込む一時停止することで
0:26:24	病院を防護するというふうな記載が増大側に立ったわけですがそれでもそれについて具体的にどれぐらいの時間が、
0:26:34	防護可能かというふうに評価されているかそういったことについてちょっとお問い合わせがあったところに関する回答になります。回答として補足説明資料、
0:26:44	の 45、
0:26:49	ページ以降になります。
0:26:52	45 ページのところにもともと緊急時対策所、空調換気系等の運用という項目がございましたのでこちらをちょっと二つ、二つに分けて、もともとあった項目を炉心の著しい損傷が発生した場合ということで、(1)という形にさせていただきます、
0:27:06	(2)を今回追設しております(2)が、ばい煙や有毒ガス及び降下火砕物が発生した場合という項目を追記しております。その中の文としては、緊急時対策所外の火災により発生するばい煙や有毒ガス及び降下火砕物に対して、
0:27:23	第 1 回の空気の取り込み一時停止することにより対策要員を防護する、そういった設計になっているということを記載しておりますそれぞれの条文における、
0:27:32	確認内容について設置許可での資料の抜粋という形で添付をしております。結果としては、まず二酸化炭素濃度の評価ですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:43	外部火災については
0:27:47	評価結果の通り 2 時間外気ん時間外気取り入れを遮断したままでも、作業環境に影響を与えないというふうな結論になっております。酸素濃度についても同様、2 時間、
0:27:58	以上、遮断したものでも影響を与えないという結論なっております。
0:28:02	続きまして降下火砕物の方ですけれども、こちらについても、
0:28:07	結論が 49 ページのところの下の方にありまして、会計取入を遮断した場合においても 4 時間以上の居住性が発行されるということを確認されておりますなお書きとしてではございますけど、
0:28:17	保守的に外気取入れし、完全に遮断するというふうな評価をしておりますけれども、簡潔に概況ということで居住性課長居住環境はより長時間、
0:28:26	維持されるというふうなことも記載されております。No.2 については以上になります。
0:28:33	3 番目ですけれども、コメント内容、緊急時対策所、空気浄化フィルタユニット通らない空気の流入に関する記載の統一を検討することこちら、フィルタを通らないという記載に
0:28:45	統一をしております。非説明者の方へ通しページ、8 ページと 26 ページの方に反映しておりますのでご確認をお願いします。
0:28:55	はい。ナンバー4 ですけれども、コメント内容が、
0:29:00	対策要員等の被ばく防護を考慮した緊急時対策所空気浄化機材ネットの設置位置について説明の追記を検討すること。こちら、まず、説明資料の 8 ページを、
0:29:13	ご覧いただければと思います。
0:29:19	8、
0:29:23	あ、申し訳ありません。10 ページ、通し版通しページで言うと 10 ページになります。
0:29:30	10 ページのCポツ緊急時対策所内の対策要員の影響というところで、
0:29:35	要員等への被ばく防護のため、
0:29:39	緊急時対策所の出入口方向への放射線が遮へい平均より下げられる位置に設置するというふうに記載を見直させていただいております。こちらを示し図として図 3-4 を、
0:29:50	追加しております。図の 34-4 は、
0:29:53	通しページ 53 ページ。
0:29:56	になります。
0:30:03	図の 3-4 として緊急時対策所、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:07	換気空調設備の配置図を示しておりまして、ヨウ素フィルターとも出入口の位置関係をお示すようになっておりまして、出入口についてはラビリンス構造に右側から、
0:30:21	進入するというので、フィルターいんところは直接、
0:30:25	見えないような位置関係になっております。
0:30:30	4 番については以上です。5 番目ですけどもこちら酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の測定範囲の妥当性について、居住性または機能説明書への追記を検討することとしてコメントをいただいております。こちらは、
0:30:42	先般 4 月 14 日の機能に関する説明書の中で、コメントを回答させて反映状況を確認、回答させていただいておりますので、コメントとしてはそちらの方に移動。
0:30:53	という形で回答済みというふうに扱わせさせていただきます。
0:30:57	ナンバー6 をお願いしますナンバー6 ですけども、地表面沈着濃度の評価式について記載の適正化を検討するとこちら申し訳ない単純な誤記でございます評価式の中で、
0:31:10	文字で書いてあったものがその下の文字の説明の中で主だったというところを修正したのになります。
0:31:17	場所としては、説明資料の通しページ 25 ページでございますので、ご確認をお願いします。
0:31:24	7 番目のコメントですけどもグランドシャインの線源領域を評価点から 400 メートルまでとした理由について、説明の不足を検討することということでこちら補足説明資料に追加しております。
0:31:36	補足説明資料の、
0:31:38	88 ページ。
0:31:41	をご覧ください。
0:31:43	一番最後のページですけどもグランドシャインの線源領域についてというお水をそれと丸々追加しておりまして、こちらの文献、
0:31:52	下んオカを参照しておりまして、汚染土壌の除染領域と線量低減効果の検討という
0:32:00	JAEAの報告書をハナイオオエ説、もとに設定したのになります。
0:32:08	内容としては、表の 13-1 ということで表形式に示しておりますけどもこちら見るの完全除染のところのみを見ていただければと思います。中心から 400 メートル以遠の放射性物質の影響、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:21	を確認するため半径 400 メートル内容完全除染した場合の線量低減率の比として、データを参照しております。結果として 01%。
0:32:32	を下回るような、線量低減気になっていることから、裏を返せば 400 メーターの販権範囲の線源を考慮すれば 99%以上の線源を、
0:32:42	占めている、考慮しているということになりますので、それを根拠に島根 2 号機のグランドシャイン評価では、それをさらに包絡したような 400 メーターを含む性正方形の範囲まで 800 メーター掛け 800 メーターの
0:32:56	形状についてモデル上で考慮しているというふうにしておりまして半径 400 メーターの範囲も包含していることから、評価モデル上考慮する範囲としては十分であるというふうに判断しております。
0:33:12	7 番については以上でして 8 番お願いしますナンバー 8 のコメント内容は、図 3-3、緊急時対策所空気浄化センターユニットの概略図について、
0:33:23	空気の流路を示す色の識別の適正化を検討すること、こちら、説明資料の 52 ページ。
0:33:31	になります。
0:33:36	図 3-3、緊急時対策所、空気浄化フィルタの概略図で、こちらの赤い線の凡例を追記して、色も 2 種類あったのをちょっと 1 種類に統一しております。
0:33:49	同 4 図が補足説明資料の 44 ページにもありますのでこちらも同様に反映しております。
0:33:55	No.9 ですけれども、コメント内容が、図 4-9、酸素濃度及び二酸化炭素濃度の推移について確保方法を、空気ポンベから空気浄化送風系に切り替えるに、
0:34:05	二酸化炭素許容濃度の基準を超過していることに関して説明の追記を検討することということでこちら図の 4-9 が、資料の通しページ 70 ページ、
0:34:16	2、
0:34:17	なります。
0:34:20	70 の、14-9 の中に、テキストボックスで説明を追記しております。読み上げます。加圧方式、空気ポンベから空気浄化送風機切替直後、一時的に空気浄化送風機使用時のCO <sub>2</sub> 許容濃度を超過しているが、
0:34:36	主要II濃度は経営低下傾向であり、関係の再開により短期間で、許容濃度未満に低下することから、居住性上の問題はないというふうに考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:47	9番は以上ですと、No.10ですけども、中、直接ガンマ線の評価点高さである原子炉建物、ウンテンカイ中心値が評価表受でわかるような記載を検討することということで、こちら 60 ページ、
0:35:02	に反映しております。
0:35:07	20 ページの直接ガンマ線評価モデルの四分の 2 ですけども、こちらワーキングの中の図の通り、
0:35:18	オペフロの一番遮へいが薄いところの一番中心の高さと、評価点と同じ高さになるような、
0:35:29	モデル図になるような評価モデルを組んでいるというふうな内容になっております。
0:35:36	10番は以上です。11番ですけども、
0:35:40	設計漏えい率について類似施設である免震重要棟で実施した、イチミツ試験結果の漏えい率を用いた妥当性について説明の補足を検討すること。こちら、説明資料の
0:35:52	29 ページをご覧ください。
0:35:58	通しページ 29 ページの口ポツからの、
0:36:03	記載のところですけども、
0:36:06	緊急時対策所空気浄化送風機等の容量は緊急対策所で想定するLを上回りを設定している、具体的には類似施設である免震重要棟で実施した下水試験結果の漏えい率 0.12 階パワーを参考に、
0:36:20	緊急時対策所の漏えい率を 0.15%と仮定して算出した漏えい量を 323 立米パーアワーを上回る 330 立米パーアワーを、緊急時対策所の正圧維持に必要な換気量として設定している。
0:36:33	ということで記載を修正しております。
0:36:39	また設定の考え方としてはこういった記載になるんですけども、実態、実際の
0:36:45	容量としての確認をしておりますしてその記載も、3 ページ 31 ページ、2 ページ後のところに、また以降追記しておりますして、
0:36:58	完成後に気密資金や、実施した結果、とりあえずは 0.15%以下であったことから、余裕を持た設計ということを確認しているという旨記載を追記しております。
0:37:10	一番は以上です。続いて 12 番、伊豆さんののにチェンジングエリアの差圧計について実施の統一を検討すること、こちら通しページ 50 ページと 51 ページをお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:37:25	こちらの二つの図なんですけども、ちょっと図の下図がちょっと若干、他のずっと統一がとれてなかったというところもありまして、チェンジングエリアの差圧計の有無も含めて記載の図の統一を図り、図っております。
0:37:43	50 ページと 51 ページの下 3 図について
0:37:46	統一しております。12 番は以上になります。13 番は、ラフフィルターに関する記載。
0:37:52	の統一を検討することでこちらフィルターヒラカタフィルターに記載統一しております。補足説明書の 45 ページに反映したいというふうにしております。説明したページ。
0:38:03	以上で 13 番は以上です。ナンバー 14 なんですけども、免震重要棟で実施した機密試験結果の漏えい率について、設計上で使用していることがわかるように、
0:38:14	記載の適正化を検討することこちら、ナンバー 114、先ほどの 11 番の回答と合わせて、記載を見直しておりますので、先ほどの記載の通りでございます。
0:38:26	14 番は以上になります。最後に 15 番なんですけども、備考欄の炉内蓄積量に関する記載の統一を検討すること。こちら先ほど城先生の方で説明しました通り取らない、ない。
0:38:39	すいませんナンバー 1 ですね、ナンバー 1 の方で説明をさせていただきましたと。
0:38:46	中央制御室居住性の方で説明させていただきました通り、社内の記載としては炉内内蔵に統一をさせていただくこととし、しております。はい。
0:38:58	になりません。以上になります。
0:39:01	コメント回答としては以上でございます、
0:39:04	緊急時対策棟居住性の説明のうち適正化箇所としては、まず、
0:39:09	26 なんですけどもこちら
0:39:13	適用法令の最終改正日の記載について適正しておるか、しております、こちら先行プラントの記載も参考にして最終改正日についての記載については本設にて最終改正日を記載して
0:39:24	おりますのでそちらを最新化しております
0:39:29	説明書の中からは最終改正日の記載については削除させていただくこととしております。
0:39:35	26 番は以上で 29、
0:39:38	伴が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:43	衛藤先ほどのナンバーコメント回答のNo.10の指摘事項で、直接 $\gamma$ 評価も、
0:39:51	評価モデルのを追求し、追加しましたのでその他のガンマ線の評価モデルについても並び順を、は、先行プラントの記載なんかも参考にしまして、見直しております。
0:40:04	内容は変わっておりません。
0:40:07	30番も同様でございまして直接ガンマ線の評価モデルの並び順変更に伴って、既スカイシャインガンマ線についても同様に順番を見直して修正を
0:40:17	加えております。
0:40:23	場所としては通しページの説明資料の通しページの、
0:40:30	直接線が59から、
0:40:34	通しページで59ページから62ページの四つの図で、
0:40:38	スカイシャインが
0:40:41	64ページの図になります。
0:40:46	その他、
0:40:52	一番最後30ナンバー36ですけれども、こちらは補足説明資料の58ページ。
0:41:01	お願いします。
0:41:07	こちらの加圧空気ボンベ加圧設備による加圧判断フローについて、
0:41:14	と放射線管理の測定施設設備に関するの説明の中で、ご指摘受けたが、コメントを水平展開へ反映しておりまして、中ほどにありますダイヤ型の
0:41:26	判断フローのところの記載に、
0:41:29	続いてもともとが通常水位+1、約1.2メートルで何の追加がわかる、わからなかったというところで、サプレッションプール水位がという記載を追記したのになります。
0:41:39	適正化箇所は以上になります。質疑の方、お願いします。
0:41:45	申し訳ありません。追加の資料がございまして緊急時対策所についても、生体遮への熱状況の計算書が同じように朝夕ですと同じように追記しておりますので、そちらも内容としては、
0:41:58	同じで中央制御室緊急時対策所の居住性の方に、内容としては飛ばしているという内容に含まれているという内容になっております。
0:42:08	説明は以上になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:13	規制庁のテレイですありがとうございました。それではちょっと幾つか確認をさせていただきたいんですけど。
0:42:21	まずは、説明書の方ですね。
0:42:28	50、
0:42:30	3 ページ、図の 3-4。
0:42:35	明日、明日図の 3 のように追加していただいたわけですけど、
0:42:44	説明の方で、
0:42:47	通しで言うと 10 ページですか。ええ。
0:42:50	緊急時対策所の出入口方向への
0:42:53	放射線が遮へい器によって下げられる位置に設置するっていうのの説明で松野さんの 4 を出していただいたわけですけど。
0:43:01	この図中に、
0:43:04	遮へいへきて、
0:43:08	図示していただいていいですか緊対所の
0:43:12	側側っていうのはわかってるんですけどこの絵の中に、
0:43:16	遮へい器って書いてあるところがないのですね、ちょっとそれを図示していただきたいということですけど。
0:43:23	よろしいでしょうか。
0:43:26	中国電力フジキ承知しましたこちら躯体図を一応添付はしておるんですけどもそうですねおっしゃる通り注水、緊急時対策所遮へいとして、遮へいを
0:43:38	期待する部分をちょっと示した上で、そういったふうな記載、
0:43:42	図に修正したいと思います。以上です。
0:43:46	規制庁の照井ですよろしくお願いします。
0:43:50	その説明、説明してる内容とのリンクっていう意味での追記ということでお願いしたいと思います。それから、説明書の
0:43:59	70 ページの
0:44:02	COⅡ農道のところなんですけど。
0:44:09	これって 1 目盛。
0:44:13	パワーですよ。時間なので、
0:44:19	ちょっと、
0:44:21	1 時間、短時間と言いつつ、1 時間、1 時間は行かないのかな、
0:44:30	下がる場所までで、
0:44:32	3 分の 1 ぐらい言うから 40 分ぐらいですかちょっとわかんないんですけど、
0:44:37	何か短時間でって言うことと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:44	許容値まで下がるっていう、
0:44:47	ところとの関係を、
0:44:51	もう少し、
0:44:53	補足していただくことってできますか。
0:44:56	もともと、
0:44:59	実際は、
0:45:02	雨森上で見ると、1時間弱はぐらいは、
0:45:09	許容値を超えてる状態にあるわけで、
0:45:12	それを短時間といえるかどうかっていうことをちょっと気にしてるんですけど。
0:45:17	もう少し
0:45:19	時間間隔的などところで補足説明をしたりはできますか。
0:45:32	中国電力の藤江さん、記載充実について承知しました。ちょっとこれ記載解体等の趣旨といいますか一番の
0:45:41	何ていうんでしょう強調したいところとしては、紙濃度の低下傾向、環境としては改善していく方向だということを、
0:45:49	が一番にまずあるのかなと思っております1%の許容濃度で管理していたところから、Q2、0.5%半分に用地が
0:45:59	下がってしまう関係で、こういったギャップ、
0:46:02	現象が起きてるわけですが、濃度としてはもう9、もっと大きな流量である換気ファン浄化送風機がもう動いているわけなので、
0:46:12	二酸化炭素としてはもう次、下がっていく方向も関係が開始された、されている状態っていうん。
0:46:21	ところが、米、
0:46:22	一番その根拠としては、
0:46:24	大きいのかなというふうなニュアンスではあったわけですが、
0:46:31	き基準を下回るまでの時間差ということではこういった30分から、
0:46:38	10分程度の時間差はどうしてもあるということで
0:46:44	またそれも、
0:46:45	そこまで大きな長い時間であるというふうには認識していないというところで、言っておく問題はないというふうなふうな考えっていう記載になって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:54	出たものになります。ちょっと短時間でという、わりいしかしか主観的な表現かなということもありますのでそれについてはちょっと記載、検討したいと思う。
0:47:05	言っております以上です。
0:47:07	規制庁の照井です。おっしゃる通り
0:47:12	待避中とそれ以外の場所で、その管理値が変わってるので、
0:47:17	いうところでの、そのギャップっていうところだというのは理解を して、
0:47:23	るんですけど、やっぱりその短時間って書かれても、ちょっと主観的な表現でしたっていうご説明ありましたけど。
0:47:30	短時間って言われるとどうしてもその、じゃあこの下がるまでが、メモリー上は約1時間ぐらいになるっていうところとの関係で、
0:47:38	短時間っていえるんですかっていうような議論がどうしても生まれるのかなと思ってですね。
0:47:46	そういう観点から、少し補足的に説明をしていただきたいと。
0:47:50	いうふうに思ってますし当然本市で管理するところ0.5にするのでそこそこを
0:47:57	をちょっと超過してる部分っていうのは、
0:48:00	そもそも市で管理してるときにその濃度での年で大丈夫なんだからその管理、その状況の変化に伴う管理値の変更が何か影響を及ぼすということではないというのは、重々理解をしているんですけど。
0:48:12	その上で、もう少し、
0:48:18	マートとはいえ、管理変更に伴ってギャップが生まれてるので、そこをどう説明していくかっていうことだと思うのでですね、その辺りは少し丁寧に説明していただければと思います。
0:48:31	中国電力の内村です。承知しました。今お話のあったことを踏まえて、この超過してる時間以外については、基準から十分低いっていうこと。
0:48:42	がまず1点あると思ひましてあと、もう一つは滞在時間から比べてこの超過してる時間が短時間と。
0:48:50	いう観点もあるかなと思いますので、今ぱっと思いつくのはその2点ですけれども、ちょっと記載、
0:48:57	について、考え方もちょっと書きたいと思ひます以上です。
0:49:03	はい、規制庁Traitsよろしくお願ひします。なかなかこの表の中の、コメント書いてっていうと長くなるっていうのだったら別のこの表の中に落とし込むっていう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:14	必要もないと思うのであればここ、表のところに、
0:49:17	中でも打って下に書くでもいいし表現の仕方はお任せしますけれども、少し
0:49:22	充実をしていただければと思います。
0:49:35	中国電力の木村です承知しました。
0:49:41	はい。規制庁でそれからですね補足資料で、一番最後に追加してもらった話なんですけど、
0:49:54	まず、
0:49:58	すごい細かいところで申し上げます。注記の 2。
0:50:01	なんですけど、
0:50:03	この完全除染したとき、
0:50:06	のですか。
0:50:08	間除染したとき線量率低減日って書いてあるんですけど。
0:50:12	のが入る。
0:50:18	ずっと中国電力フジキ失礼しましたはい修正させていただきます。
0:50:23	そうですね。だから、だから時線量率みたいな言葉があるわけじゃない。ないですね。
0:50:29	すいませんちょっとすいません。全畜連の
0:50:34	ご起立ですんで処理させていただきます。了解です。わかりました。
0:50:39	それでちょっと
0:50:42	表の見方の理解を、
0:50:46	を深めたいなと思って質問するんですけど。
0:50:54	結局空疎の
0:50:59	中心から半径 400 メートルを、
0:51:03	完全除染したときに、その時の、
0:51:08	4 百名とルー胃炎。
0:51:13	どれぐらいの
0:51:16	線量、或いはその
0:51:18	線量で、
0:51:22	どれ、どれ、まずどれぐらいの線量になってるかっていうのが、
0:51:26	この表で言う線量率の完全女性のときの線量率で見ればいい、いいですかね。
0:51:36	中国電力フジキヤスは、ご理解の通りでございまして、何も車、
0:51:41	除染しない場合が除染半径 0 のところの火、
0:51:45	辺りなってます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:49	日線量率が 3.08 というふうになってましてそれが 400 メーター。
0:51:53	途中、中心から 400 メーターの範囲を整理した時の線量率が、1.78 のマイナス 2 乗。
0:51:59	いうふうになっててもその比率が 5.8 の、
0:52:02	10 のマイナス 3 乗という、そういう言い方になります。以上です。規制庁ですよくわかります。すぐその日野豊間こうと思ってたんすけどだから戸田で全く除染してないってのが 0 のところなので、そこの
0:52:16	比、線量率の低下の比で表したのがその線量率低減日ってということなので、そういう意味で、400 メートル除染をすると、その 400 その外側っていうところは、
0:52:28	我々、日日でいうと、10 のマイナス 3 乗。
0:52:33	ぐらい低下するっていう表の見方で見るとのことですね。
0:52:41	中国電力藤木はい。その通りでございます。今回は表皮朝刊にか考慮する範囲を説明説明している内容になりますので裏を返せばここ 1 からこの数字を引いた、
0:52:54	部分の 99%以上っていうのはその 400 メーターの中に、逆に
0:52:59	裏を返せば、もともと考慮の中に入っていると。
0:53:05	いう理解になるというふうに考えております。以上です。津崎ですありがとうございます。
0:53:11	何で
0:53:14	念のためですけどなので、結局、400 メートル条線すると、かなりの部分が線量が下がるということは、裏を返せばそこにほとんどすべてのものがありますねってことで、
0:53:27	グランドシャインの評価としては 400 メートル、
0:53:32	そう意味では、400 円から 800 でしたっけ。
0:53:35	を考慮すれば、ほぼほぼ
0:53:38	100%に近いところの、
0:53:41	評価、
0:53:43	線量の影響を
0:53:45	考慮できるっていうので決めてるってことですよ。
0:53:50	中国電力藤木では、ご理解の通りでございます。
0:53:53	規制庁の鳥居ですよく理解できましてありがとうございます。
0:53:57	とりあえず私は以上なんですけど、少々お待ちください。
0:54:09	はい。
0:54:12	とりあえず、勤怠上は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:15	以上で、西郷は、解析コードですかね、よろしくお願いします。
0:54:25	中国電力イタイガワですそれでは解析コードの説明をさせていただきます。最初に資料の確認を行います。
0:54:32	次の点、5-011。
0:54:37	N-Sの添5-012。
0:54:41	これが2月9日に提出済みとなっております。
0:54:45	続いてね次の添5-013。
0:54:49	要するに2.5-014、これは4月15日に提出済みでございます。
0:54:57	N-S杉野点呼の018。
0:55:01	これが4月8日に提出済みでございます。
0:55:04	N-S2の方の031回05、
0:55:09	これが4月21日2点済みでございます。
0:55:13	資料おそろいでしょうか。
0:55:18	すいません、ちょっと4月21日のものしか持って手元になくてですね少々お待ちいただきます。
0:55:29	中国の部隊まで承知いたしました。
0:55:51	中国電力自体はですけども、
0:55:54	一応、以前の資料を紹介させていただきましたけれども、本日説明するの補足のほうで説明。
0:56:03	させていただこうと思しますので、はい。なければ、
0:56:09	添付の方は、
0:56:13	オノセでも構いませんけど、
0:56:15	一応ちょっとちゃんと見たいので、すぐ出すんで少々お待ちいただけますか。
0:56:21	中国電力自体は承知いたしました。
0:58:11	規制庁の土肥ですすみませんお待たせしました1を全部、
0:58:15	引っ張り出しましたので、
0:58:20	説明をお願いいたします。お願い。
0:58:24	いただけますか。
0:58:26	中国電力大和です。ありがとうございます。それでは、解析コードを説明させていただきます。
0:58:33	最初に、N-S2の方の031回05の補足説明資料をご覧ください。
0:58:40	等リストでご説明いたしますので、3ページをお願いし、通しページの3ページをお願いいたします。
0:58:49	本日、緊急時対策小と中央制御室の居住性の行動ということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:58:57	休校九つほどコードを準備させていただいております。
0:59:04	それではリストですけども、
0:59:06	あとナンバー、
0:59:08	城さん。
0:59:10	藤 39 ですけども、Qd。
0:59:14	のCGGP II Rになります。
0:59:19	こちら製造も等ですが原子力研究開発機構、
0:59:23	コード、
0:59:26	情報科学研究、
0:59:30	機構になります。
0:59:32	使用したバージョンは 1.04。
0:59:37	ですので、
0:59:39	先行プラントの使用実績が、
0:59:43	ございます。
0:59:46	対象設備としては、中央制御室と緊急時対策所の、
0:59:53	居住性に関する被ばく評価で使用してございます。
0:59:59	続きましてナンバー、
1:00:01	17 及び 20 ですけどもおり電通になります。製造元は米コープイッチー 国立研究所になります。使用したバージョンは 2.2。
1:00:15	でして、先行プラントの処理セキも、
1:00:18	ございます。
1:00:23	投資の目的は同じように、
1:00:26	中央青果センターを、
1:00:28	緊急対策所の居住性に関する被ばく評価、
1:00:33	なってます。
1:00:34	続いてナンバー21 及び 23 ですけども、
1:00:39	二、三、
1:00:40	になります。製造元は米国オークリッジ国立研究所、
1:00:47	使用目的としては、
1:00:49	中操と緊対所農協郵政に関する被ばく評価。
1:00:54	になります。
1:00:56	続いてナンバー2426。
1:01:00	ですが、G33 の、
1:01:03	GP II Rになります。
1:01:07	製造元は日本原子力研究開発機構。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:10	になります。使用したバージョンは 1.0。
1:01:15	でして、
1:01:16	使用目的は被ばく評価。
1:01:19	になりました。
1:01:20	とNo.33 度マップですけども、
1:01:25	製造元がアプリ。
1:01:27	使用したバージョンは、
1:01:30	バージョン 4。
1:01:32	使用目的としましては中央制御室の、
1:01:36	政治の、
1:01:38	フィルターイベントによるソースタームの解析。
1:01:43	なっております。
1:01:46	以上、
1:01:47	九つのコードですけども、それぞれ、
1:01:50	使用実績参考の使用実績がありまして、
1:01:55	バージョンの差分もございません。
1:01:59	従いまして、
1:02:03	添付書類 6 の 5 のシリーズ、
1:02:07	については解析。
1:02:09	コードの概要のみをつけていますので、
1:02:13	そちらの説明は割愛させていただきます。
1:02:17	こちらからの説明は以上です。
1:02:22	規制庁の鳥居烈ありがとうございます。
1:02:24	内容としては、全部区分Aだということで理解しました。
1:02:35	これ、そういう
1:02:38	あれですかホソノ他ので使ってる時にこの添付そのものの説明って、
1:02:43	各担当にされてるっていうことっていいですか。
1:02:51	中国電力イタイガワです。
1:02:53	東海染工合同の概要については、基本的には本で行ったような補足説明資料のリストで、
1:03:01	差分があるかどうかの説明。
1:03:04	読みを基本的にしてまして、もしその中で使用実績がないもの、またバージョンの差があるものについては、
1:03:13	添付書類の方を使用しまして説明をすることで考えてございます。
1:03:20	規制庁って別わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:29	1点だけ、えっとね。
1:03:32	単純に、添付の方なんですけど。
1:03:37	どれかな。
1:03:47	QAD
1:03:49	のコードと、
1:03:51	GⅢGCGPⅡR。
1:03:57	のコードなんですけど、
1:04:00	もうCOCOコードの概要のところ、
1:04:03	説明が、
1:04:05	そ、
1:04:07	ぎーラモスで作られたQADをベースとし、
1:04:11	旧原研が、
1:04:13	改良した。
1:04:15	後から最新バージョンであるって書いてあるんですけど、
1:04:19	この
1:04:21	バージョンなんですかっていうことが確認したくて、
1:04:25	何か、
1:04:27	そもそもコードの概要の説明なので、
1:04:31	実効線量を計算できるように改良したコードであるんじゃないかなって いうふうに思って結局その次、QAD。
1:04:39	G、CGGPⅡR。
1:04:42	ていうこコード自体も多分の中でも今、使用されてるバージョン1.04で そういう意味では、バージョンアップしてはいるはずで、
1:04:50	その最新バージョンであるっていう。
1:04:53	語尾じゃないんじゃないかなと思ったんですけど、いかがですか。
1:05:05	中国電力イタイガワです。
1:05:09	先ほど寺尾さんおっしゃった通り、
1:05:12	確かに最新コードであるが新しいと。
1:05:19	思いますけどもちょっと1回、
1:05:22	他のコード等も確認してですね、記載の適正化を検討したいと思います。 以上です。
1:05:30	規制庁の照井です。そんなにこだわる話ではないんですけど、COCO コードの概要なので、こういうコードであるっていう説明が、
1:05:41	表現としては適切かなとは思いますが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:45	当然会社コード他の並びもあると思うので、ご検討いただければと思います。以上です。
1:05:53	中国電力ウタガワで承知いたしました。
1:06:00	はい。他は特に、
1:06:03	ので、一応一通り、
1:06:05	コメントしたと思いますのでもし追加で中部電力の方から説明することがなければコメントの確認に参りたいと思いますのでまた準備ができたら発話をいただければと思います。
1:06:23	中国電力ウタガワですね、こちらから特にございませんので、
1:06:27	指摘事項の方を共有させていただきますので少々お待ちください。
1:06:49	はい。中国電力の藤木です。ただいま共有させていただきましたがご覧いただけてるでしょうか。
1:06:56	規制庁テルイで見れてす。
1:06:59	ありがとうございます。それでは読み上げさせていただきます。まずナンバー1ですが、ちゅう治療名は中操説明書、ページが19ページ。ポイント内容は入退域時の、
1:07:10	評価点用意に、評価点について、アクセスルートとの関係性を踏まえた代表点代表性の考え方を説明すること。
1:07:18	No. 2 基緊対の説明書53ページ、図3-4について、遮へい器がわかるよう追記を検討すること。ナンバー3、緊対所の営業説明書70ページ加圧方法を
1:07:32	切り換えた際に一時的にCO <sub>2</sub> 許容濃度を超過するが、短時間のため問題ないとしている理由を説明すること。ナンバー4、勤怠の説明、本設88ページ。
1:07:43	注記※2の記載の適正化を検討すること。
1:07:47	No.5 解析行動。
1:07:50	のQADG33のページ3、コードの概要欄のバージョンに関する記載について適正化を検討すること。以上になります。
1:08:02	規制庁たですはい。結構です。
1:08:07	はい。
1:08:09	通りこちらからはありません。
1:08:15	何か、
1:08:16	中国で言うから確認しておきたいことってありますか。
1:08:20	よろしいですかね。
1:08:25	10億電力フジイです当社からありません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:28	来ちゃってるやつわかりました。じゃあ他、特になければ、
1:08:34	本日のヒアリングは終了したいと思いますよろしいですか。
1:08:41	直前にフジキですはい。大丈夫ですはいありがとうございます。はい。
1:08:45	はい。それでは本日のヒアリングこれで終了したいと思います。ありがとうございました。
1:08:52	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。